

びろっぱ

Vol.433 8



筆頭部長の 交代

～抱負を語る～

表紙の写真

医療情報

冠動脈CT解析で
PCI判断が可能になる新技術
〈FFRCT〉

訪問看護ステーションちかもり
移転のお知らせ



エフエフアール

FFR ~冠血流予備能 (fractional flow reserve)~

2022年
6月1日
導入

CAG・心筋シンチ不要! 冠動脈CT解析でPCI判断が可能に



近森病院 循環器内科 部長
西田 幸司 にしだ こうじ

PCI適応の評価に

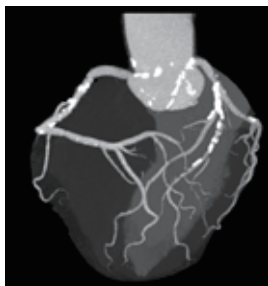
2022年6月1日より、心血管狭窄に対して冠動脈CT画像による解析を導入しました。

従来は冠動脈CTで中程度狭窄(ボーダーライン)が見つかった場合、PCI(経皮的冠動脈インターベンション)の適応となるかを評価するために、追加でCAG(心カテ検査)や心筋シンチなどを行っていました。

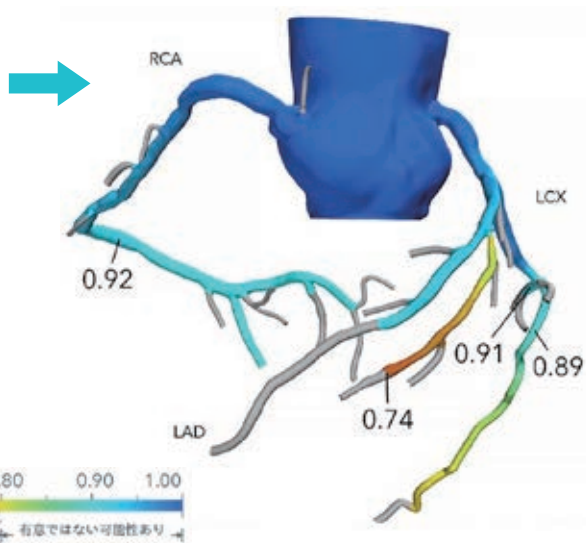
シミュレーション解析で CAG・心筋シンチなどが不要に

FFRCTでは、冠動脈CTのデータをスーパーコンピュータで解析します。右図のように、狭窄部位の冠血流予備能(FFR)が3Dモデルで数値と色で示されるため、PCIの適応判断材料となります。

冠動脈CT

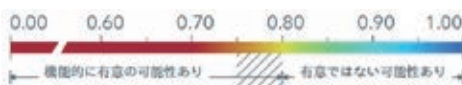


FFRCT



冠動脈CTデータを外部の専門機関へ送信。翌日までに解析結果が届きます。

赤色が治療が必要な部分です。



侵襲的治療の減少、そして外来で評価可能に

CAGが不要の為、入院の必要がありません。また、X線被ばくや造影剤の使用を減らすことができ、患者さんにとってもメリットがあります。かつ、診断を行う医師にとっても、CAGによる視覚(主観)的な判断のみでなく、客観的な数値が出ることから、よりエビデンスをもった診断ができるのではと期待しています。

厳しい施設基準をクリア~当院にお任せください~

FFRCTを導入するにはPCIを年間100例以上実施、循環器内科のみでなく、心臓血管外科、放射線科などの経験豊富な医師がいること、関連学会の研修施設や総合修練機関であることなど、多くの厳しい施設基準が課せられています。

当院ではこれらをクリアし、循環器疾患の症例数では県下トップクラスの実績があり、7月1日現在、高知県で唯一のFFRCT解析が出来る施設です。

これからも患者さんにとってベストな医療を目指します!

解析の手順

1

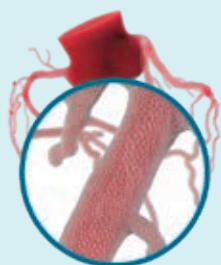
主治医が冠動脈CT画像で動脈内の狭窄を検査する判断をします。スキャン結果にて疾患の兆しを見つけた場合、主治医がハートフロー解析をオーダーします。

2

専門家が高性能コンピュータを用いて、血管狭窄が心臓への血流に与える影響を解析します。

3

主治医の元に、患者さんの心臓への血流を映した個別の冠動脈デジタル3Dモデルが届きます。この診断結果が、治療における次のステップを明確化するのに役立ちます。



FFRCT検査の注意点 以下の患者さんには行えない可能性があります。

- 造影剤を使用する冠動脈CT検査に不向きな方
- 通常の冠動脈CT検査で50%以上の狭窄病変が認められなかった方
- 以前に冠動脈バイパス手術を受けた方
- 以前に左冠動脈主幹部や2本以上の主要冠動脈にステントの留置を受けた方
- 冠動脈の石灰化(カルシウムの沈着)が著しい方
- その他、医師が不適切と判断した場合

▶▶▶ 7月12日より、FFRangioも始めました(^▽^)/

筆頭部長交代 ~抱負を語る~

前編

整形外科

新生
整形外科



近森病院 整形外科
部長 西井 幸信
にしい ゆきのぶ

交代日/2022年3月12日

衣笠統括部長を継いで

30年の長きにわたり、全国的知名度のある「近森病院 整形外科」へと導いた衣笠清人統括部長が2022年3月に定年退職されました。現在の発展は衣笠先生のおかげであり、私を含む現医局員、ならびに当院OB、OGの先生に対して多くの御指導をいただきました。ありがとうございました。

一人ひとりの+αを全体の向上に

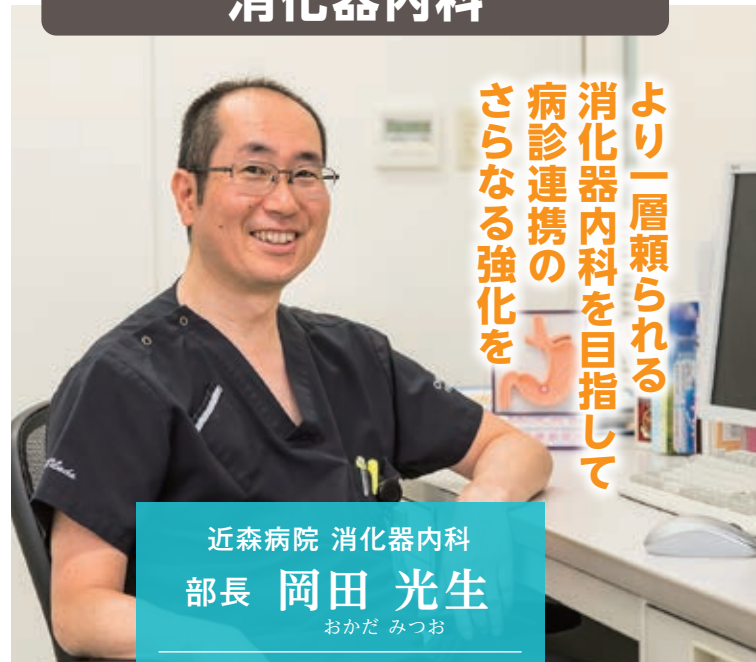
4月からは新体制になりましたが、医局は1人減員の状態です。それでも従来と同様の診療を行うにあたり、医局員に「1.1、1.01のわずかでもいい。プラスαの仕事をする意識を」とお願いしました。1人でも仕事をサボると、誰かがその埋め合わせをしないとはいけません。一方、誰かがほんの少しでも追加の仕事ができれば、誰かの負荷が減る。その結果、負荷が減った人には余裕ができ、さらに追加の仕事ができる。1人が少し頑張ることで全体が良くなる、そんな組織でありたいと思っています。

世界に冠たる整形外科へ

整形外科は他科と異なり、整形内科と整形外科の区がありません。また、診療対象が多岐に渡るため、全部位のスペシャリストになることはできません。これまでも科内での分業を進めてきましたが、まだ十分ではなく、そのためには医員の増員も必要です。その上で、「近森病院 整形外科」として「臨床・教育・研究」の実践を考えています。社会的使命として患者さんのための治療を行うこと、それを引き継ぐ後輩の育成、治療のさらなる発展に寄与する臨床研究。これらをあわせて行うことを目標に、世界に冠たる施設、整形外科となるよう粉骨砕身の所存です。どうぞ新生整形外科を宜しくお願い致します。

消化器内科

より一層頼られる
消化器内科を目指して
病診連携の
さらなる強化を



近森病院 消化器内科
部長 岡田 光生
おかだ みつお

交代日/2022年6月16日

25年を榮枝前主任部長と共に

わたくしが近森病院へ赴任したのは消化器内科の立ちあげの時期で、それから25年余りが経ちました。今まで榮枝前主任部長を頼りに働いてきましたが、気がつけばお互いにいい歳になっていまして、このたび世代交代することとなりました。榮枝先生には引き続き診療のほか教育、研究、学会発表で指導していただき、実務はわたくしが担当いたします。今回の人事を新しい時代の始まりと前向きに捉え、新しい取り組みを行っていく所存です。

多領域の専門医と共に

現在の消化器内科は消化管疾患、胆膵疾患、肝疾患、炎症性腸疾患などに専門医がいて幅広い診療を高いレベルで行っています。さらにコメディカルや他科との連携もスムーズに行えています。

癌患者の診療に取り組みます

これから特に力を入れたい分野は癌患者さんの診療ですが、近森病院のこのような特性は癌患者さんの診療にも大きなアドバンテージとなっています。今後は病診連携を強化し診療数を増やすとともに、地域の先生方に、より一層お役に立てることを目指していきたいと考えています。具体的には今後、情報発信を繰り返して地域に浸透させていく予定です。これからも応援をよろしく願いいたします。

後編

9月号の形成外科の杉田直哉部長、
糖尿病・内分泌代謝内科の浅羽宏一部長に続く

内視鏡透視装置が新しくなりました

2022年
6月20日
より



近森病院 消化器内科 科長
大川 良洋 おおかわ よしひろ



四国内トップレベルの検査数(ERCP)

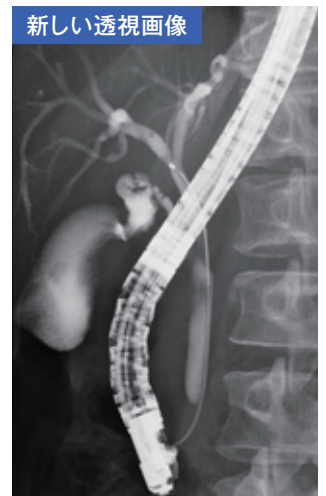
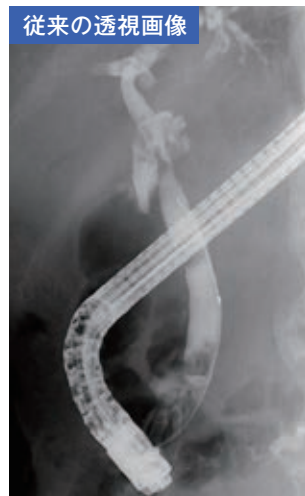
当科では、内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP)、消化管ステント留置、小腸内視鏡や食道静脈瘤治療など、X線透視を用いた様々な内視鏡検査を行っています。検査数は年間1200件以上に上り、特にERCPは四国内トップレベルの検査数です。これらの検査を1つのX線透視内視鏡室で行っておりますが、この度、X線透視内視鏡室の透視装置が新しくなりました。

高画質・低被ばくに

キャノンメディカルシステムズ社の『ultimax-i』という透視装置で、従来の透視装置と比較してノイズ低減フィルタが大きく進化しており、より高画質になったにも関わらず、透視線量はかなり低減されており、患者さんと医療従事者の双方に優しい透視装置です。

体格の大きい方にも

これまで、体格の大きい方は透視画像が見えづらく検査に難渋することも多かったですが、新しい透視装置では体格の大きい方でも十分見やすい画像が得られるようになりました。高画質化により、胆管の細かい枝の評価が必要な症例や、数mm単位での位置調整が必要なステント留置



▲ 従来の透視画像(左)と新しい透視画像(右)の比較。
胆管の細かい走行やガイドワイヤーが見えやすくなりました。

症例などで効果を発揮し、より質の高い医療を提供できると期待しています。



特定行為
修了看護師
麻酔科編

vol.4

連載〈全4回〉

麻酔特定看護師3名で年間手術2777件のうち381件に介入

近森病院 手術室 看護師 横田 涼
よこた りょう

看護師特定行為
研修修了者



看護師で介入しました。

私たちが上手くフォローし特定行為を実践させてくれる麻酔科医師、手術室スタッフ皆様の協力があり実践できています。

感謝の気持ちを忘れず、近森病院に貢献出来るよう今後も頑張っていきたいと思います。

麻酔特定看護師として活動し1年が経ちました。麻酔科医師と患者さんの病態に応じた麻酔管理についてディスカッションを行い、患者さんにデメリットが無いように知識・技術のアップデートをしながら頑張っています。

2021年度の麻酔科管理での年間手術件数は2777件で、うち381件に3名の麻酔特定



論文掲載

数年越しの
全編英語論文完成

たこつぼ症候群について



学術論文完成までには長い時間と努力が必要です。学会発表とは異なるレベルの精緻なデータ解析と考察が求められますが、それを通して科学的かつ論理的な問題分析・解決思考が得られると臨床の力もまた格段に向上します。若手の先生方が一人でも多く臨床研究に興味を持ち、積極的に参加されることを期待しています。

学術担当顧問 土居 義典 どい よしのり



左より土居顧問、富士田、西村

たこつぼだけに

近森病院 循環器内科 西村 祐希 にしむら ゆうき

論文名 | Takotsubo Syndrome in Octogenarians and Nonagenarians (80歳代と90歳代におけるたこつぼ症候群)

掲載誌 | Circulation Reports

閲覧はこちらから →



「たこつぼ症候群」という疾患をご存じでしょうか。急性心筋梗塞と似た心電図変化を起こしますが、冠動脈に有意狭窄はなく、心臓の動きが「蛸壺(たこつぼ)」のような形になることからこういった病名がつけられました。日本で発見された疾患で、世界的にも「Takotsubo syndrome」といった病名で認知されており、精神的ストレスや身体的ストレスが誘因となって発症することが多いと言われています。東日本大震災時に発症数が増加し、特に津波の被害を受けた沿岸部に住んでいる方々で多かったことも報告されています。今回の報告は、当院の2008年から2018年におけるたこつぼ症候群のデータをまとめたものです。たこつぼ症候群について世界的にも多数の報告がありますが、80歳以上のデータについて、まとまったものは少なく、高齢者におけるたこつぼ症候群の特徴を報告しました。

大学時代の部活顧問であった土居先生に、「ちょっと研究でもやってみませんか」と言われて気軽な気持ちで始めましたが、日々の忙しさと休日の遊びたい欲に勝てず、一旦、逃げていました。仕事に少し慣れ始めた時に土居先生から再度声をかけて頂き、何とか形にすることができました。手厚い指導の下、近森病院のデータを世に出すことができ、この論文がどこかで役に立つことを願っています。行動制限もあり、ストレスfulな世の中ですが、たこつぼ症候群にならないよう、溜めこみすぎには注意してください。



臨床医としての研究

近森病院 循環器内科

富士田 崇子 ふじた たかこ

論文名 | Incidence and Clinical Characteristics of Takotsubo Syndrome in Patients with Subarachnoid Hemorrhage (くも膜下出血患者におけるたこつぼ症候群の発生率と臨床的特徴)

掲載誌 | International Heart Journal

閲覧は
こちらから →



このたび、土居先生のご指導のもと私がfirst authorとして執筆した、くも膜下出血(SAH)とたこつぼ症候群(TTS)についての論文が、International Heart Journalに掲載されました。SAHにTTSを合併することはよく知られていますが、まとまった症例数での検討は少なく、その頻度は不明でした。今回、319人のSAH症例を対象とし、SAHに合併するTTSの頻度、重症度、合併症、予後を検討する目的で、症例対象研究を行い、重症SAHにおいてTTS合併を早期に診断し、対応することが重要であることを報告しました。

2019年の老年病学会ではじめてこのテーマで発表し、そこから症例数を増やし、少しずつブラッシュアップしながら論文作成まで至りました。日常業務を行いながらの論文作成は想像以上に大変で、数年前の大晦日はExcelにデータを入力しながら局中でひとり年越ししたのも、今となっては良い思い出です。

私の尊敬する優れた臨床の先生方は、日々の臨床の中で生まれた疑問や、自らの治療の有効性・妥当性を常に検証する姿勢を持たれていると感じます。私といえば、まだまだ理想にはほど遠く、日々目の前のことをこなすのに精一杯ですが、今回の経験を通して、理想に一歩でも近づけていければ嬉しいです。ご協力いただいた脳神経外科の先生方、最後まで根気強くご指導くださった土居先生、本当にありがとうございました。これから、理想とする臨床医を目指して努力を続けていきたいです。



資格取得

消化器
内科

消化器病専門医／消化器内視鏡専門医

ようやく取りました

近森病院 消化器内科 科長
大川 良洋
おおかわ よしひろ



ダブル取得

この度、消化器病学会・消化器内視鏡学会の専門医を取得しました。本来ならもう数年早く取得すべきだったのですが、のんびりしていたところに国内留学やコロナ禍による試験延期などが重なり取得が遅れてしまいました。後輩たちと一緒に受験したので、一人だけ落ちていたらかなり恥ずかしいことになっていましたが、無事合格できてほっとしています。専門医の資格の有無で日常診療の内容が変わるわけではありませんが、医師を客観的に評価できる一つの指標であり重要なものと考えています。これからはこれまで以上により専門的な医療を提供できるように日々頑張っていきますのでどうぞよろしくをお願いします。

ダブル取得

時には
立ち止まりながら

近森病院 消化器内科
矢野 慶太郎 やの けいたろう



この度、消化器内視鏡学会、消化器病学会の専門医試験に合格しました。消化器内視鏡と言っても漠然としています。具体的に言うと食道、胃、十二指腸、小腸、大腸の消化管や胆膵疾患の内視鏡検査治療のことを指します。消化器病学となると、それらに肝臓疾患も加わります。それぞれの臓器で、腫瘍、炎症、運動機能障害など様々な病態があります。

日々の診療の中では立ち止まって勉強する機会がどうしても少ないですが、今回の試験に向けて改めて専門分野の勉強をすることで、知識の整理やアップデートができました。これからも幅広い疾患の診療をしつつ、時には立ち止まりながら、さらに専門性を磨いていきたいです。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくをお願いします。

肝臓専門医

認定施設を目指して

近森病院 消化器内科 佐竹 朋美
さたけ ともみ



この度、肝臓専門医を取得することができ、協力してくれた家族と指導していただいた先生方に感謝申し上げます。

近森病院は以前より肝臓疾患を得意とし診療してきていたにもかかわらず、関連施設ではなかったこともあり試験資格を得ることが困難でした。しかし、数年前より肝臓指導医である塚田先生が来てくださり、その後、青野先生も指導医になってくださったことで試験を受けるチャンスが自分にも到来しました。まだまだ経験不足ですが、当院3人目の肝臓専門医として恥ずかしくないよう精進したいと思います。次は認定施設を取得し、肝臓専門医も増えるよう頑張ります。



消化器病専門医

皆様に感謝!

近森病院 消化器内科 田島 萌夢
たしま もゆ



この度、消化器病専門医を取得することができ、指導して下さった先生方、今まで担当させて頂いた患者さんに御礼申し上げます。試験中も、「この疾患は〇〇さんで、この治療してよくなったなあ、こういう検査をしたなあ、ああ〇〇先生がこの病気が得意で、教えてもらったなあ」とか過去の診療に思いをはせながら問題を解くことができました。症例数の多い近森病院ならではの試験の解き方であったと思います。専門医といえど、まだまだ経験の足りない部分は多々ありますので今後も自分の得意な分野も伸ばしつつ、全体的にレベルをあげて高知県の医療を支えていけるように頑張っていきますので、どうぞよろしくをお願いします。



循環器
内科

循環器専門医／老年科専門医

ダブル取得

専門医はじめました

近森病院 循環器内科
富士田 崇子 ふじた たかこ

昨年度、循環器専門医、老年科専門医を取得しました。急性期治療が苦手な私にとって近森病院での4年間は大変なことも多くありましたが、自分の可能性をのびしてくれる環境で、尊敬できる先輩、同期、後輩に囲まれて勉強させていただき、資格を取得できたことを大変幸せに感じています。専門医になったからといって突然何かができるようになったわけでもなく、ここからがスタートなのだ実感させられる毎日です。

循環器内科は超急性期から緩和ケアまで守備範囲は多岐にわたり、手技的なことにとどまらず心不全の薬物治療など日々発展がめざましく、意外と多くの人に親和性があり興味深い診療科ではないかと感じます。また、老年医学は今後、間違いなく必要性を増してくる分野です。「こんなやつでも専門資格がとれたなら私も!」と、より多くの若い先生方にも循環器、老年科に興味を持ってもらえると嬉しいです。患者さんから学ばせていただいて取得した専門医資格ですので、目の前の患者さんに還元できるよう、今後も研鑽を積んでいきたいです。



超音波専門医

悲願の超音波専門医

近森病院 循環器内科 部長 中岡 洋子
なかおか ようこ

日本超音波医学会認定超音波専門医は、学所属年数、研修施設所属年数、学会発表の実績など受験資格が厳しく、10年ほど前から専門医を目指していましたが、なかなかその機会は訪れませんでした。

なんとか受験資格がクリアできた2020年の試験はコロナ騒ぎで中止となり、2021年にやっと受験することができました。試験は臨床問題だけでなく、医用超音波工学など物理に関する設問もあり、非常に難しいものでした。幸い合格することができ、2021年秋、超音波専門医に認定されました。

今後は学んだことを日常臨床に活かすとともに、後進の育成にも努力していきたいと思ひます。



歳時記

保育室そと

7/6

お待ちなねの
プール開き!



曇り空から泳ぎ始めてしばらく、眩しいばかりの夏の太陽があらわれ温度急上昇。絶好のプール日和となりました。



シャワーを
わたしにかけて!

7/7

七夕さまに
願いごと



晴れたり曇ったりと変な天気、無事、織姫さまと彦星さまが会えたか心配です。短冊にはお友達と仲良く遊べるようお願いを書きました。



資格取得

多職種

心不全療養指導士

私たちが高知の心臓守ります!

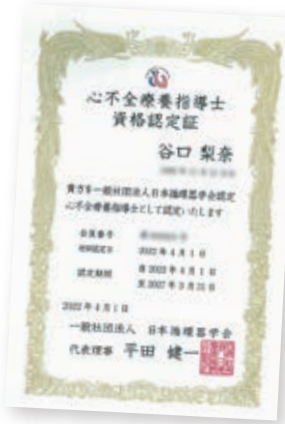
近森病院 臨床栄養部
管理栄養士

谷口 梨奈 たにぐち りな

日本循環器学会では2021年より「心不全療養指導士」制度を設けています。当院では今年、看護師1名、薬剤師2名、管理栄養士5名の計8名が合格し、昨年の合格者と併せて15名となりました。

管理栄養士は病棟での栄養管理や栄養指導、心不全多職種カンファレンスへの参加、外来心臓リハビリテーションへの介入でより良い療養ができるようサポートしています。

循環器内科病棟以外では心不全患者さんに関わる機会は少ないように感じますが、心不全はcommon diseaseであり、既往に心疾患のある患者さんは他科にも多くいます。私は現在消化器外科や泌尿器科の病棟を担当しており、既往に心不全のある患者さんや心不全のリスクが高いと思われる患者さんには資格を活かした介入ができると考えています。



筆者：後列右から3人目

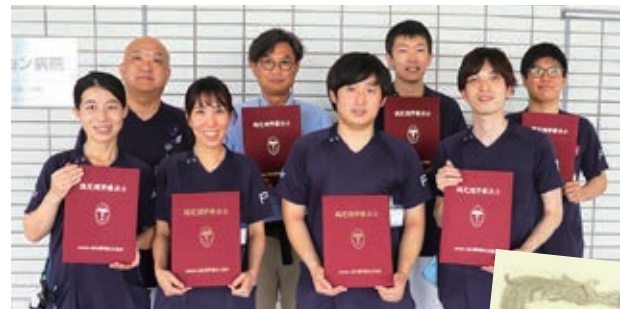
リハビリ
テーション
部

認定理学療法士

2022年度「認定理学療法士」の合格者が発表されました

リハビリテーション部 統括部長 小笠原 正 おがさわら ただし

日本理学療法士協会では、臨床実践分野において秀でている理学療法士を育成するための仕組みとして、認定理学療法士の資格制度を設けており、当法人においても毎年認定者が誕生しています。本年度は、脳卒中、脊髄障害、運動器、呼吸、健康増進、地域理学療法、管理・運営の7領域で、14名の認定理学療法士が誕生しました。当法人のリハ部では、理学療法士に限らず、各専門職でより質の高いセラピストを育成するために、部内で支援体制を作り、資格取得を推奨しています。我々は、今後もこれらの資格取得を進めることで、質の高い医療サービスを提供していきたいと考えています。今回の認定者の皆さんには、今後益々の活躍を期待しています。



筆者：後列左端



看護部 オープンホスピタル 2022年7月2日

3年ぶりの開催 近森病院 人材確保看護師長 兼 入退院センター看護師長 中島 久美 なかじま くみ



7月2日、3年ぶりに感染対策をしながらオープンホスピタルを開催することができました。

残念ながら屋上ヘリポート見学は突然の雨で残念な結果になりましたが、28名の参加者に各院案内と質疑応答を実施し、「実習でも見たことがないICUや透析室が見学できてよかった」「楽しそう、やりがいがありそう、働きやすそう」「参加できてよかった」等意見が聞かれ、充実したオープンホスピタルでした。



採用

近森会グループ 採用のご案内

詳しくはQRコードから、各職種採用ページをご覧ください。



たくさんの
ご応募、お待ち
しています！

● 看護部

2023年度 近森会グループ
看護職員採用試験
8/27(土) 8/28(日)
新しい仲間を求めています！

応募方法は近森会グループHPの看護部採用ページよりご確認ください。

お問い合わせ
社会医療法人近森会 看護部長室
TEL.088-822-5231

● 臨床検査部

応募/随時



● 臨床工学部

応募/随時



● リハビリテーション部

応募/2022年9月9日(金)まで

・理学療法士



・作業療法士



・言語聴覚士



施設認定

日本リハビリテーション
医学会 研修施設



New face

ニューフェイス

- ① 所属 ② 出身地
- ③ 最終出身校
- ④ 卒業年次
- ⑤ 趣味など



茂木 悠平
もぎ ゆうへい

手稲溪仁会病院より 9月30日まで

- ① 整形外科医師
- ② 東京都大田区
- ③ 横浜市立大学 ④ 2018年
- ⑤ 外傷を中心に見させていただきませ。出身は東京、就職は北海道、沖縄を経て高知に来ました。



縄田 英吾
なわた えいご

飯塚病院より 3月31日まで

- ① 循環器内科医師
- ② 山口県宇部市
- ③ 九州大学 ④ 2020年
- ⑤ 循環器領域を中心に内科全般を勉強中。集中治療にも興味があるので近森病院で多くのことを学べればと考えております。

ハッスル研修医

成長していきたい

初期研修医1年目 大原 桃子
おおはら ももこ



高知に生まれ、高知で育ち、土佐高校卒業後5年の浪人生活を経て高知大学に進学しました。父が消防士、母が看護師であった影響もあり、私も医療の現場で人の役に立てればと医師を志しました。志したはいいものの単純に頭が追いつかず、少し時間はかかりましたが、友人に恵まれ、同期や先輩にも恵まれ、今こうして近森病院で研修させて頂いている事をとても幸せに思います。

研修が始まって早3ヶ月。まだまだ指導医の先生方の後ろを、全力でピヨピヨとついて行く毎日です。知識不足を痛感し、もっと勉強しなければと日々反省は絶えませんが、コメディカルの皆さんにも助言を頂きながら、少しずつ分かることや出来ることが増えていくのを感じています。あっという間に終わってしまいそうな2年間に精一杯向き合っており、一医療者として、人として、成長していきたいと思っています。これからも宜しくお願いします。

近森会グループで元気に働く仲間を紹介します



リレーエッセイ

夢中

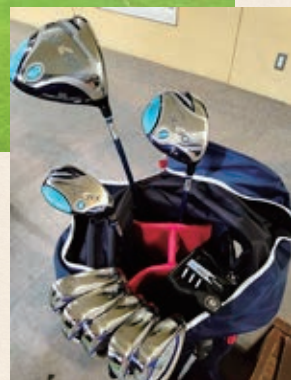
近森病院 6階C病棟 看護師
内村 真子 うちむら なおこ



約1年前、私にとって人生最大の出会いがありました。それはゴルフです。きっかけは、友人からのお誘い。最初は、なんだか高級で私には無縁なスポーツだな、続かないかもしれないけど、ひとまずやってみるか、という軽い気持ちで始めました。

ですが、今となっては、どんなに疲れていても、クラブを握りたい衝動にかられ、仕事帰りに打ちっぱなしに通う日々になっています。ボールがクラブヘッドの芯に当たり、カキンと鳴る打球音がたまりません。この打球音を聞くと、テンションが上がり、一日の疲れが吹っ飛びます。

そして、なんといってもゴルフ場でのプレイ！広大な敷地で、木々に囲まれ、太平洋を見下ろす絶景のロケーション。今まで、自宅に引きこもり、ぼんやり生活を送っていた私にとっては、最高に贅沢で刺激的です。ゴルフを通して新たな出会い、様々な価値観に触れることができます。出会えた仲間を大切に、80歳までゴルフを続けたいです。



私の趣味

散歩

近森病院 外来センター 看護師
岡林 友季子 おかばやし ゆきこ



私の趣味は散歩です。以前は一人でジョギングやウォーキングをしていましたが、相棒ができてからは、毎日一緒に散歩することが日課になっています。

相棒は、やんちゃなトイプードルの赤福(あかふく)5歳です。一人の時は黙々とジョギングしていましたが、今では赤福と一緒に夏は海で波と遊びながら海水浴、秋は落ち葉を追いかけ紅葉を楽しみ、冬は雪を食べようと追いかける姿がかわいいです。春は桜の満開を見て綺麗なあとと思い、赤福は花びら



と戯れます。

今では散歩友達やワンちゃん友達も増えて毎日充実した日々を過ごしています。

毎日の散歩は大変な時もありますが、景色を見ながらゆっくりと深呼吸し四季折々を感じながら散歩すると、とてもリフレッシュになります。

散歩コースでオススメな場所があれば教えてください。



私の○○

まるまる

○○にフリーワードを入れて語っていただきました



フィギュアスケート雑誌

私の「趣味」

総務部経理課
(アビリティセンター株式会社派遣)

入交 香澄 いりまじり かすみ



私の趣味はフィギュアスケート観戦で、ファン歴は12年となります。きっかけはバンクーバー五輪のキム・ヨナ選手で、ダイナミックなジャンプ・美しいストレートラインステップに心奪われました。昨年よりアイスダンスも見ています。フィギュアスケートは技術力を競うだけでなく、音楽や衣装・振付・表現力など芸術性も伴い、感動と勇気を与えてくれる素晴らしいスポーツだと思います。日本は選手層が厚いので毎シーズン楽しみです。

長野旅行の際に訪れた、2002年フィギュアスケート世界選手権が開催された長野M-waveアリーナ(長野五輪スピードスケート会場)



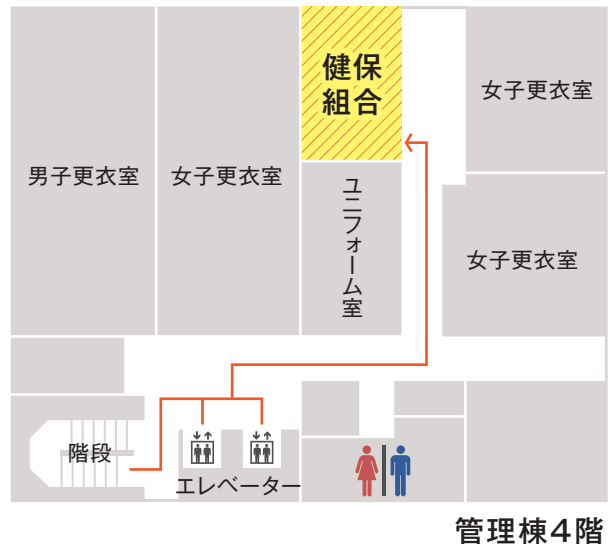


移転のお知らせ

● 近森会 健康保険組合

2022年6月21日～

健保組合が管理棟2階から4階へ移転しました。それに伴い、新たに生まれた人事課が健保組合のあったお部屋に入りました。人事課については9月号でご紹介します。



● 訪問看護ステーション ちかもり

2022年8月1日～

「訪問看護ステーションちかもり」が8月1日、管理棟第二別館1階より、近森オルソリハビリテーション病院2階に移動します。それに伴い、「居宅介護支援事業所 ゆう」さんも移動予定です。



▼ オルソ病院の北西にある外階段(写真右)が入口になります。外階段より2階へ上がります。



看護学校通信

進路決定のための大切なオープンキャンパス

2022年6月5日

近森病院附属看護学校 主任 谷 仁美
たに ひとみ

6 /5(日)に今年度第1回目のオープンキャンパスを開催し、高校2年生から社会人まで32名の方が参加してくださいました。コロナの影響もあってか、参加者は少なかったですが、その分、しっかりとお話することができました。今回は点滴接続の技術体験を行い、参加者は初めて触る点滴やクレンメなどに緊張しながらも目を輝かせていました。附属の看護学校で大変恵まれた環境が整っていることから、よりリアルな看護技術を体験してもらうことができました。今回のオープンキャンパスは参加者の進路決定の後押しになったのではないかと思います。



編集室通信

先日のサウナにて。多量の発汗にふと、「汗をかきにくい体質なのに…。体温37度、室温80度。これはひよっとして結露!？」WEB検索をするとまさしくその通り。あの水滴には結露が多分に混じっているそう。意気揚々と「知らなかったろう!」と自慢する私に、家族からは「今さら何を。常識」の言葉が。ああ悔しい。皆さんご存知でしたか?? 須

診療数

令和4年6月

— 電子カルテ管理課 —

● 近森会グループ

外来患者数	18,303人
新入院患者数	1,126人
退院患者数	1,079人

● 近森病院(急性期)

平均在院日数	11.28日
地域医療支援病院 紹介率	85.57%
地域医療支援病院 逆紹介率	289.10%
救急車搬入件数	552件
うち入院件数	304件
手術件数	546件
うち手術室実施	360件
うち全身麻酔件数	241件

筒井由佳

Yuka Tsutsui

近森会 理事／薬剤部 部長
日本病院薬剤師会 副会長
高知県病院薬剤師会 会長

聞き手／ひろっぱ編集部



笑って泣いて頼られて
軽やかに
高知、日本の
病院薬剤師界をけん引

「やりたいことがいっぱいある！一日があつという間。今は人生最高に忙しいかも！」とエネルギーに込める。そこにいるだけで、ぱっと場を明るくさせる女性である。日病薬副会長、今年の6月からは高知県病院薬剤師会会長に任命された。「驚くでしょう！こんな私が、申し訳ない」と気取らない笑顔で迎え入れてくれた。活躍めざましい薬剤師のスーパーリーダー誕生のきっかけから伺った。

「私の人生は、敷かれたレールを疾走してきただけ」

そもそも自ら進んで薬剤師を目指したのではない。高校卒業後、県外に出る条件が薬学部進学だった。「だから最初に受かった大学へ行きました」といさぎよい。「ただ、(医薬品卸会社勤務の)父親は、薬剤師という資格が女性にとって身を助けることを知って勧めてくれたのだと思う」と、愛おしそうに感謝を述べた。

最初の就職先は県内の別の病院。その頃から病身な両親の介護も始まり、数年して、友人から結婚後も勤めやすいと勧められて近森病院へ転職した。「当時はお茶の時間とかもあり、のどかだったんです。」仲間にも恵まれ、ここで初めて仕事の楽しさを知った。以来一度も薬剤師をやめたいと

お子様が独立しご主人も単身赴任。現在人生初の一人暮らし(愛犬との同棲)を満喫中。「夫から、何を食べたか聞かれるけど送れんが。カップ麺の空き容器の写真を…」。

思ったことはないという。

筒井部長の毎日は忙しい。薬剤部部長としての日中の業務が終わってさらに、日病薬副会長、高知県病院薬剤師会会長の仕事もあるからだ。「ほっといたらずーっとジャージでゴロゴロする人間で、大学時代の実験でも、洗いものを買って出て、フラスコでハンドベルをして遊ぶほどのおふざけ側。そんな私になれるようなポジションではないと思うけど、それでも就いちかったから(やるしかない)」と自己分析。そんな“ぐうたらさ”とは真逆の生活のようだが、それを上回る責任感が半端なかった。

学生時代は剣道一筋

土佐女子中高時代は剣道部に所属。青春というより、それはそれは厳しい“修行”だったようで、人生のものさしは『掛かり稽古』より辛いかどうか。「同級生とは出産すら『掛かり稽古』よりマシと話したぐらい」。仲間がいたから辞めるに辞められず、その結果が、インターハイベスト16(個人戦四国2位)入りという、見上げた根性の持ち主である。



薬剤部のみんなは私の家族

休日を返上してまで仕事に取り組む原動力を問うと直球で返ってきた。

「近森病院薬剤部メンバーの成長と幸せに尽きる。どこよりもここで働きたいと思える職場にするために頑張っているつもり」という。一方で、辛いのは部下が辞める時。寂しさと共に、もっとその子のために何かできたのではと思返すこともある。「大切なスタッフのためにできることをしたい、だから実力をつけたいのです」と語気を強めた。大役を担うのもここに帰結する。高知県の薬剤師が良くなる=近森の薬剤師が幸せになると信じているからだ。嬉しいことは、スタッフを褒められること。「私、落ち込んでいても薬剤部が褒められたらすっと元気になるの」とニコニコ顔に。

10年後も薬剤師を続けていたい

「断らずに人生を歩んでいった結果が今」と笑う。勧められた場所へ素直に進むことは、人を信じる力があるということ。その結果が積み重なり、うまくいっているように思えた。もちろん楽しいことだけではない。「人生甘くないのは知っているから、ドラマの悲しいシーンは見ない。水戸黄門が一番」とも語る。子育て×両親の介護×仕事で押しつぶされそうになった経験もある。笑顔の裏に数多の苦労があるのだろう。それを笑い飛ばし語れるユーモアにも憧れを抱いた。筒井部長から良いことを教えてもらった。「変えられない過去は振り返らない。忘れて前に進むこと」。人生の特効薬として心に留めておきたい。

